

シラバス (授業計画)

授業科目名	開講学年	必・選	単位数	担当教員名
民事・行政訴訟特論 I	1・2年生	選択	2単位	吉野 正
<p>授業の到達目標及びテーマ 民事訴訟、行政訴訟の裁判手続全般について基本的知識を学ぶ。 民事訴訟、行政訴訟の裁判手続の基本を理解する。</p>				
<p>授業の概要 民事訴訟、行政訴訟の裁判手続を学ぶため、基本教科書を事前に読んでもらい、また適宜、教材を議論しながら学ぶ。</p>				
<p>授業計画</p> <p>第1回 訴訟の種類と構造 民事訴訟、行政訴訟、刑事訴訟</p> <p>第2回 訴訟の客体（訴訟物）1</p> <p>第3回 訴訟の客体（訴訟物）2</p> <p>第4回 訴の種類</p> <p>第5回 訴の主体</p> <p>第6回 訴訟の主体1 訴訟の主体に関わる原則</p> <p>第7回 訴訟の主体2 受訴裁判所</p> <p>第8回 訴求の併合</p> <p>第9回 多数当事者訴訟</p> <p>第10回 弁論主義</p> <p>第11回 訴訟審理の方式I</p> <p>第12回 訴訟審理の方式II</p> <p>第13回 証拠</p> <p>第14回 判決の効力</p> <p>第15回 上訴</p> <p>第16回 定期試験等</p>				
<p>履修上の留意点、準備学習等（事前・事後学習）</p> <p>教科書を読んで予習と配布した講義ノートによる復習を1時間</p>				
<p>テキスト</p> <p>基本教科書「民事訴訟法（法学ライブラリー）」小林 秀之著 適宜、資料を配布します</p>				
<p>参考書・参考文献・参考資料等</p> <p>「民事訴訟法（法学ライブラリー）」小林 秀之著 「民事訴訟法」伊藤 眞著 「租税判例百選」 「民事訴訟判例百選」</p>				
<p>成績評価の方法・基準</p> <p>通常授業による学習態度の評価と試験を総合的に評価する。</p>				